

# 2019 年度事業計画

## 【Ⅰ】2019 年度活動方針

生涯学習活動を通して、千葉大学と地域のさらなる交流を目指し下記を年度方針とする。

- ①千葉大学と協力して生涯学習活動を推進し、その成果を地域に活かす。
- ②各学習グループ活動の支援・強化を図り、会員間の交流を深めながら地域社会に貢献する。
- ③千葉大学とけやき倶楽部の情報交換を密にして、けやき倶楽部の効果的・効率的な運営を図る。

## 【Ⅱ】2019 年度事業計画

### 1 千葉大学との連携・協力

- (1)大学の授業形態のなかで会員の体験・知見の活用
- (2)大学主催の公開講座等への積極的参加
- (3)留学生への支援協力
- (4)大学が推進する「COC+事業」との協力・参加を検討・推進する。
- (5)けやき倶楽部の行事や学習グループ活動への大学学生等の参加奨励
- (6)SEEDS 基金への対応。(年2回)
- (7)けやき倶楽部会員増員活動を推進する。

### 2 全体行事

- (1)千葉大学主催の行事への協力
- (2)講演会 & 実地見学会

けやき倶楽部主催の講演会は必要に応じて開催。

学習グループ開催の講演会は必要に応じて支援する。

けやき倶楽部主催の実地見学会は必要に応じて開催を検討・協議する。

学習グループ企画の実地見学会は必要に応じて支援・協力する。

### 3 グループ活動

けやき倶楽部活動の中心は、各グループ活動であることから下記とする。

- (1)各学習グループへ会員の積極的参加を奨励・支援する。
- (2)新学習グループの立ち上げを奨励する。
- (3)各学習グループと幹事会の関係を緊密にし、各学習グループの活動を支援する。
- (4)各学習グループの大学からの講師派遣を支援する。
- (5)各学習グループへの運営費補助は廃止する。

### 4 広報

- (1)千葉大学の公開講座・イベント等会員への紹介・通知はメールやホームページを活用する。
- (2)けやき倶楽部主催の行事や各学習グループの例会等を大学に案内して学生等の交流を図れるようにする。
- (3)SNS の導入を引続き検討する。
- (4)けやき倶楽部の活動広報の検討をする。

## 【Ⅲ】2019 年度事業運営

### 1 組織

- (1)年次総会 年 1 回
- (2)幹事会 定例幹事会 毎月 1 回(1 月&5 月を除き毎月第 1 火曜日)  
臨時幹事会 随時
- (3)幹事会業務はチーム編成して遂行する。  
企画チーム・会員管理チーム・会計チーム・総務チーム・広報チーム・IT チーム

### 2 連絡会

- (1)大学との意見交換会 随時(最低年 1 回)
- (2)幹事・世話人意見協議会 随時(最低年 1 回)
- (3)パソコン担当者連絡会 年 1 回

以 上